

科目名	管・弦・打楽器実習Ⅱ	形態	実習	開講期	秋学期
担当教員	橋本 眞介・後藤 龍伸	単位	1	年次	1

### ＝授業科目の目標＝

現代オーケストラや吹奏楽に使われている、木管楽器と打楽器について研究と演奏法を取得します。楽器の部分の名称、組み立て方、基本奏法を学びます。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

音楽教育コース、音楽療法コースの学生に限ります。木管楽器は一つの楽器について3週完結で行います。ノートを持参し、授業内容と感想を書いてください。

### ＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 フルート・ピッコロの種類と各部の名称。打楽器全般にわたり解説をします。
- 3回 フルートの組み立てと基本奏法。小太鼓や ティンパニ、シンバル、バスドラム等、主にオーケストラで使われる打楽器を解説します。（その1）
- 4回 フルートについてのまとめ。小太鼓や ティンパニ、シンバル、バスドラム等、主にオーケストラで使われる打楽器を解説します。（その2）
- 5回 オーボエの種類と各部の名称。インドネシアのバリ島のガムラン楽器を解説します。また、合奏の体験をします。（その1）
- 6回 オーボエの組み立てと基本奏法。インドネシアのバリ島のガムラン楽器を解説します。また、合奏の体験をします。（その2）
- 7回 オーボエについてのまとめ。インドネシアのバリ島のガムラン楽器を解説します。また、合奏の体験をします。（その3）
- 8回 ファゴットの種類と各部の名称。マリンバ、シロフォン、ヴィヴラフォンなどの鍵盤打楽器について、起源や奏法について解説します。  
(その1)
- 9回 ファゴットの組み立てと基本奏法。マリンバ、シロフォン、ヴィヴラフォンなどの鍵盤打楽器について、起源や奏法について解説します。  
(その2)
- 10回 ファゴットについてのまとめ。マリンバ、シロフォン、ヴィヴラフォンなどの鍵盤打楽器について、起源や奏法について解説します。  
(その3)
- 11回 クラリネットの種類と各部の名称。マリンバの練習を重ね、合奏の楽しみを味わいます。習得した技術で簡易な合奏を行います。（その1）
- 12回 クラリネットの組み立てと基本奏法。マリンバの練習を重ね、合奏の楽しみを味わいます。習得した技術で簡易な合奏を行います。（その2）
- 13回 クラリネットについてのまとめ。マリンバの練習を重ね、合奏の楽しみを味わいます。習得した技術で簡易な合奏を行います。（その3）
- 14回 サクソフンの種類と各部の名称。マリンバの練習を重ね、合奏の楽しみを味わいます。習得した技術で簡易な合奏を行います。（その4）
- 15回 サクソフンの組み立てと基本奏法。マリンバの練習を重ね、合奏の楽しみを味わいます。習得した技術で簡易な合奏を行います。（その5）

## **=成績評価の方法と評価の基準=**

出席状況とノートの内容、打楽器は最後の授業で合奏のテストをし、その結果で評価します。

## **=テキスト（必携）=**

特になし